

VOL.

68

mogamigawa

令和4年
10月30日発行

www.yamagata-rinri.net

山形を明るく楽しく元気よく！

最上川

山形の母なる川

特集

9名の新会長誕生 新たな門出



一般社団法人 倫理研究所
山形県倫理法人会

最近とみに人と争うのが嫌になった。以前はここでムカッと来て言い返すだらうなというところでにこっと笑みを浮かべて違う言い方ができる。うーん私も歳六十を超えてようやく人間がてきたかと思ったが、それはどうやら全て倫理のお陰らしい。

倫理では「難きを選べ」「美しい方を選べ」と教えてもらう。勿論「仲良き方」も選ぶこととなる。仲良き人とは友人、仲間、親、兄弟、子、いや一番は夫であろう。世界の人口は七十七億人超ということだが、この中でたった一人の人と出会い、結婚し家庭を作る、これは奇跡といつてもいいだろう。

だったらそんな奇跡のようなご縁を大事にするのは当たり前のことである。皆結婚当初はそう思っている。それが段々奇跡ではなく日常になり、そのうち空気のようにいてもいなくてもどうでもよくなる。それが結婚だという人もいるが本当にそうだろうか。多くを語らずとも気持ちが通じ合っているというならいい。「無視」が一番良くない。

倫理法人会はと見てみると、色々な人がいて、色々な意見がある。時には意見のぶつかり合いもある。でもそれは相手の意見をつぶすためにではなく、よりよいものにするための意見のぶつかり合いでなくてはならない。

よく倫理で「責め心のない厳しさ」という言葉を聞くがこれがまた難しい。自分は責め心なく言っていると思っても、相手によっては責め心ととってしまうこともある。

「馴れ合いでないやさしさ」も難しい。役職を引き受け下さった方には本当に感謝しかないという気持ちからついつい言わなくてはいけない時にそのひと言が言えない。特に嫌々役員を受けたとか、なる人がいなかったのでやむなく等という発言を聞くと本当にがっかりしてしまう。役員は損だろうか?外れくじだろうか?

万人幸福の栄の16頁に「最も己を大切にすることは、自己の個性を出来るだけ伸ばして世のため人のために働くことである」とある。そして「ここに必ず真の幸福が添うのである」と続く。73頁には「働きが一切であり、働きが人生である」とある。「世の中に働きがないものはない」ともある。つまり人は働いて、誰かの役に立っているということが価値を上げ、自分の個性をのばすことであり、それが真の幸福となる。だったら役職を受けたことは大きなチャンスではないか。そう思えば会長であってもなくても大いに働いて誰かの役に立つ人生でありたい。美しく生きたいものである。

山形県倫理法人会 会長 今田 早百合

自分の価値を
上げるというと



令和5年度『年度は



9月14日パレスグランデールにて令和5年度『年度はじめ式』が開催されました。昨年度を大幅に超える150名規模での開催となりました。

今田早百合会長は、今年度は『会員ファースト』を掲げて、引き続き『明るく・楽しく・元気よく』のスローガンのもと、皆様と心を合わせて倫理運動を推進してまいりますのでよろしくお願ひいたしますと挨拶。山形県内の倫理運動を活性化さ

せるために、役職者が率先して倫理実践者となり、会員の皆様一人ひとりが実践者となっていく手助けをしてほしいと掲げた目標の意義を述べられました。

丸山敏秋理事長の代理として辞令を交付された倫理研究所地球倫理推進本部、内田文朗本部長は式辞の中で『役を知り、役に徹し、役を超えない』大切さを強調。これが人生神劇の



『はじめ式』を開催



主役たる己自身による演出の作法(第17条)であるがため、それぞれがこれをしっかりと意識されて1年間の活躍をお願いしたいとのことでした。

さらに、役が人をつくると言いますが、それぞれの皆様が今年度の役職を活かし持ち味を伸ばして人間力や経営力を高め、事業の更なる繁栄と共に倫理法人会活動の活性化と仲間づくり

を推し進めいただきたいと述べられました。

また、式典中、安藤政則キャリア委員長に、その永年の功績を讃え倫理研究所参事の表彰がありました。安藤委員長は、酒田市会長、県役員、県会長を歴任され、さらに新単会設立を達成なされたご功績も。まさしく庄内地区を代表する倫友です。本当におめでとうございます。



9名の新会長が誕生

～新たな門出～

山形市中央倫理法人会

(株)浅倉工業 浅倉 啓一

「この山形県から日本を元気にしよう!」との決意のもとに誕生した山形市中央倫理法人会。その想いを紡いで「明朗」「愛和」「喜働」を心がけ、明るく自己革新に挑戦しています。モーニングセミナーでは清らかな朝日が差し込む会場で、役員一同、元気な挨拶とさわやかな笑顔で皆様をお出迎えしております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



寒河江市倫理法人会

(株)光運転代行社 太田 光

私は倫理の学びでたくさんの素晴らしい気づきと経営のヒントをいただいております。それだけではなく、『実践』をとても大事にしており、家庭、会社経営、人間関係まで様々な事をより良い物として、正しさを証明できる会です。何か悩み事がある方は、解決の糸口が見つかるかもしれません!!是非!ヒントと気づきを探しに来てください。



新庄最上(準)倫理法人会

(株)山形チャレンジ工業 田中 栄造

毎日の活動にご尽力いただいております会員や役員の皆様、講師の方々に感謝申し上げます。私自身もこの倫理法人会活動で、会社経営や毎日の生活に大きな気づきを得た一人です。皆様には是非、モーニングセミナーへの参加をお願いし、共に歩むことを願うものであります。毎週木曜日6時30分ニューグランドホテルにてお待ち申し上げております。



北村山倫理法人会

(株)タケダ自動車 武田 博志

北村山倫理法人会のモーニングセミナーは、「日本一明朗なお出迎え」「日本一美味しい朝食会」「山形一愛和なコーヒータイム」「至福の琥珀色温泉」で最高の朝を演出。一週間の心のストレスが「ふんわりとやわらかで澄みきった張りきった心」へときっとリセットしてくれるでしょう。是非当会のモーニングセミナーへ。最高の明るいパワースポットでお待ちしております。



米沢市倫理法人会

(株)和学美(Wa manabi) 酒井原 ひとみ

感染症拡大によるコミュニケーションの在り方の変化、蔓延する情報の多様化によって、心の健康が害されそうな映像を目にすることが多くなり、モーニングセミナーの必要性とその役割の大きさを感じています。朝起きをして会場に入り、倫友と語り合う…。その様な一瞬にも、自然に心が動かされ多くの気づきが生まれます。更に講話では、真剣に向き合ってこられた人生の一頁を聴かせていただき、立場の違う様々な参加者に、行動する力と勇気を与えて下さいます。米沢市倫理法人会では「出逢えて良かった、参加して満足」の交流と学びの場をこれからも創造して参ります。



西置賜倫理法人会

(株)山菊 菊地 忠広

モーニングセミナーを、明るく、楽しく、元気よく、また参加してみたいと思える会に。さらにイブニングセミナーを3ヶ月に1回開催。そして白鷹町、飯豊町、小国町の企業様との交流会を計画。また、地域情報サイト『まいぷれ長井・西置賜』でモーニングセミナー開催予定、講師プロフィール、当日の講話内容、参加者の感想などをわかりやすく発信。役員、会員の皆様のご協力を頂き、新しい倫友を増やしながら倫理の学びを広げてまいります。



南陽市倫理法人会

(株)山形樋口製作所 樋口 雅巳

「明朗」「愛和」「喜勵」をモットーに「純情」な心を持つづけていけるように、明るく、そして自分がより良く成長していくために取り組んでいます。また、参加して頂くことで多くの出会いがあり、その仲間と実践を通し自分を磨きより高めていけるそんな会です。さあー始まるよ!本気の会、一度覗いて見ませんか?



鶴岡市倫理法人会

(有) ウィルデンタルラボ 小林 貞則

鶴岡市倫理法人会は、倫理法人会憲章の中にある『経営者の自己革新』を会の目標に掲げて活動してまいります。まずは会長自らが会員の皆様の手本となり、変わっていく姿をお示していき会を引っ張って参ります。

入会してまだ4年目。そんな私が会長職を拝命いたしました。よく分からぬことがあります、逆に言えば、まだまだ伸び代があるとも思っております。皆様に助けて頂きながらしっかりと会の運営を行なってまいります。会長職を全うした先にどのような自分がいるのか、その自己革新した姿を今から楽しみにしております。



庄内中央倫理法人会

(株)日本海防災 斎藤 理一朗

モーニングセミナーでは、地域で活躍される方など、様々な職種や経歴の方を講師としてお招きしますが、貴重なお話を伺う度に、学びや気づき、刺激や感動をいただき、自分も頑張ろうという気持ちにさせていただいております。役員一同、参加者全員が笑顔で一日を迎えられるよう努めて参ります。皆様のご参加をお待ちしております。



令和5年度 県役員・単会三役のご紹介

令和5年度 山形県倫理法人会 役員

会長	今田早百合	行政書士法人ワンチーム
副会長	小松幸弘	小松建設(株)
副会長	高橋進一	(株)さくら野コーポレーション
幹事長	相田晃輔	相田建設(株)
副幹事長	鈴木重幸	(株)鈴木製作所
副幹事長	佐藤英夫	(有)仏壇の佐藤
副幹事長	馬場誠	(株)アイサイト
事務長	松田幸雄	(有)啓光
副事務長	寺澤公彦	寺澤公彦社会保険労務士事務所
監査	布施富将	(有)布施弥七京染店
監査	武田正男	(弁)武田法律事務所
山形地区地区長	高橋順弘	(株)高橋陶商
村山地区地区長	海野晋	(株)カイノ電器
置賜地区地区長	村山順弥	(株)村山商工
置賜地区副地区長	宮下徹	(株)エフ・シー・エス
庄内地区地区長	今井和彦	(株)カスタムエージェント
MS委員長	小林秀樹	(株)環境管理センター
朝礼委員長	中村友祐	Y'sクリエーション合同会社
研修委員長	佐藤清和	(有)チャンス
広報委員長	土屋和浩	大場印刷(株)
広報副委員長	菅野美奈子	(株)瑠々堂
女性委員長	内藤雅子	(株)内藤
女性副委員長	横ゆかり	日本生命保険(相)霞城職域営業部
キャリア委員長	安藤政則	(株)安藤組
相談役	中村恒一	(株)マルナカ中村商店
相談役	五十嵐慶三	(株)竹原屋本店
相談役	晋道純一	進和ラベル印刷(株)

山形地区単会三役

◆山形市倫理法人会

会長	佐藤敬一	(株)エスパック
副会長	天口信裕	(税)AMAGUCHIパートナーズ
専任幹事	岩井芳一	(有)イワイ
事務長	早川誠一	(株)クリエイトワークス
会長	渡辺英一郎	(株)サンエー
副会長	中村祥之	(株)マルナカ中村商店
副会長	梶熊聰	山形日産自動車(株)
専任幹事	丹野一史	(株)丹野
事務長	丹野義顕	丹野損害保険

◆上山市倫理法人会

会長	田島誠一	(有)田島製作所
副会長	堺健一郎	(株)月岡ホテル
副会長	垂石陽治	進和ラベル印刷(株)
専任幹事	谷江正照	宝石・メガネ・時計 タニ工
事務長	渡邊敦宏	(株)莊内銀行上山支店

置賜地区単会三役

◆米沢市倫理法人会

会長	酒井原ひとみ	(株)和学美(Wa manabi)
副会長	島貫久	(有)島貫製作所
副会長	漆山裕	東北警備保障(株)
副会長	宮下徹	(株)エフ・シー・エス
専任幹事	寒川三喜子	(株)屋代郷
事務長	山田登	(株)屋代郷

◆西置賜倫理法人会

会長	菊地忠広	(株)山菊
副会長	高石一夫	(株)ライフステーション
副会長	小山和夫	(株)UNICONホールディングス
専任幹事	高橋弘和	合同会社M&H Communications
事務長	佐々木文雄	花のササキ

◆南陽市倫理法人会

会長	樋口雅巳	(株)山形樋口製作所
副会長	斎藤史高	(株)置賜総合保険
専任幹事	青木勲	(株)藤和税経オフィス
事務長	横山仁	(株)赤湯観光バス

庄内地区単会三役

◆酒田市倫理法人会

会長	伊藤菊雄	(有)エッグカンパニー
副会長	後藤守	エムズプランニング(有)
副会長	池田悟	めがねのコバヤシ 酒田店
専任幹事	斎藤直	さいとう直事務所
事務長	阿部秀徳	阿部秀徳事務所

◆鶴岡市倫理法人会

会長	小林貞則	(有)ウィルデンタルラボ
副会長	佐々木一広	ライフプランニングサービス(同)
副会長	伊藤暁生	(株)ひまわり
専任幹事	三浦正芳	日栄産業(有)
事務長	本間英敏	(有)本間べんどう店

◆庄内中央倫理法人会

会長	齋藤理一朗	(株)日本海防災
副会長	國分浩実	(有)大豊環境開発
専任幹事	上野賢	日本郵便(株)宮曾根郵便局
事務長	齊藤剛士	荘内電気設備(株)

◆酒田市みずほ倫理法人会

会長	阿部英明	(株)福祉のひろば
副会長	堀豊明	(株)堀製作所
副会長	日向孝吉	(株)栄地建
専任幹事	中村完人	中村塗料販売(株)
事務長	高橋周	青陽学院



再開！ブナ文化フォーラム

令和4年6月11日～12日にキャリア委員会による『ブナ文化フォーラム』が再び開催されました。

他の都道府県に無い山形県独自の郷土性や郷土の文化の香りがする研修。それが『ブナ文化フォーラム』です。本間利雄初代名誉会長が在職時代に求めたのは研究所からの上意下達に唯々諾々としない『山形らしさ』でした。

地域に生き、住み、その中で一人ひとりが誇りと喜びに満ちた幸せを実感できる『新しい地域主義』を、未来に向けてさらに豊かなものに発展させたいと願っていた本間利雄初代名誉会長が、共に参加しておられるようなフォーラムでした。



最初に小国町役場を訪問



美術品がたくさん（小国町役場）



本間名誉会長の設計（小国町立小国小学校）



温身平の原生林



ちょいと一休み



温身の池はモリアオガエルの繁殖地



樽口峠でMS鈴木隆一理事のご講話



本間弘氏が父への想いを語ってくださいました



仁科洋一町長のご講話



米沢吹奏楽愛好会による演奏



立谷川河畔の一斉清掃

山形市中央倫理法人会 布施 將英

山形市と天童市の間を流れる、立谷川河畔。春にはシバザクラ、秋にはコスモスが一面に咲き誇り、今では全国に紹介されるほどの観光スポットになりましたが、こうなる前は不法投棄で非常に荒れた河川敷でした。

当時現状を憂う田所さんは、この河川敷に花を植えれば不法投棄がなくなるのではという想いからたった1人で活動も、他界。

山形市中央倫理法人会の松田会員が故人の遺志を受け継ぎ、ボランティア団体を作り沢山の人を巻き込んで、現在まで活動を続け拡大しております。

当会でも松田会員の意思に賛同し、2020年より年に1回、春の一斉清掃活動をお手伝いさせて頂いており、東京オリンピックを盛り上げようという全国民放連合の放送にも登場した事でも話題に。

実際に河川敷の清掃活動に参加してみると、昔のように不法投棄などはありません。ただ通常のお庭にある草よりもワイルドで生命力ある状態になっていますが、この取組みを継続させようと多くの方がお手伝いにお見えになられるので、とても綺麗な河川敷が保たれております。

他単会の皆様によるボランティア活動参加もお待ちしておりますので、ご賛同頂けます方は来春ご一緒にしましょう。



ポンコツ会長よ、さらば…

村山地区長 海野 晋

「みなさーん!ワクワクしてますか!?」寒河江市倫理法人会のモーニングセミナーは、中西和則会長のこの一言から始まります。すると、「はーい、ワクワクしてま~す!」と桜井仁相談役を筆頭に、会場のあちこちから返事が返ってきます。さらに「寒河江市倫理法人会、ワクワクヒーローズの中西です」と中西ワールド全開の挨拶が続きます。このやり取りを初めて聞いた人の頭には「?」マークが浮いています。

中西会長の挨拶は、寒河江のモーニングセミナーにおける楽しみの一つです。喜怒哀楽、その時の気持ちを隠さず、おおっぴらに、斬新な切り口で語ってくれます。なので、その日の気分次第で「今日は作り笑いの中西デス」「偽ワクワクの中西です」「今朝は良いことがありました!」など、中西会長の独特の話術(?)で、眼氣を忘れた聴衆をどんどん中西ワールドへと引き込んでいってくれます。

ところで、「ワクワクヒーローズ」ってなんぞや?と思われた方、寒河江市倫理法人会のモーニングセミナーに参加してみてください。そうすれば、あなたもワクワクヒーローズの一員です(笑)。

令和5年度、寒河江市倫理法人会は中西会長から太田光新会長に交代いたします。中西会長、3年間大変お疲れさまでした。寒河江市倫理法人会には、このワクワクヒーローズをこのまま引き継いでもらいたいところですね。そして、ワクワク+ドキドキヒーローズにパワーアップしていきましょう。

最後に、私から一言。中西会長、自称ポンコツ会長と言っておりましたが…いえいえ、とんでもない。もはや、レジェンド会長っすよ。





和のチカラ

相談役 那須 喜美子

去る6月21日(火)西置賜倫理法人会「15周年を祝う会」を開催致しました。

原行雄相談役を実行委員長とし、歴代会長方を幹部に、役員全員が実行委員となりました。記念誌の発行、広告や協賛金のお願い、ご来賓への出席依頼、政界、経済界への協力依頼、当日の円滑な運営について等、綿密に会議を重ね本番に向かいました。

西置賜名物は受付に着物姿の奥様方がお出迎えし優美な歓待で始まります。

1部「祝う会」はご来賓に華を添えて頂き、素晴らしい会にになりました。

2部「記念講演会」は冒頭に役員11名による「役員朝礼」の実演。本番に強いメンバーと実感しました(笑)。

そして「記念講演会」。工藤直彦スーパーバイザーの講話に120名の参加者が感動し実践の大切さを学びました。

3部「祝賀会」では「15年の歩み」をムービーで映し、当時に思いを馳せ心が熱くなりました。みんな若かった。(笑)

無事行事を終えひと段落しておりました所、ご来賓の鈴木隆一倫理研究所理事よりお礼状が届き一同ド肝を抜かれました。後始末の素早さと大切さを学びました。

その内容は、西置賜に「和のチカラ」を感じました。和とはみんなに陽が当たり、みんなが自分の良さを發揮出来ている状態です。そのお言葉に感激しました。

この度の15周年は「和のチカラ」と皆様のお力添えの賜物と心から感謝申し上げます。普及拡大目標も達成し、幸せな会長2年間でした。本当に有難う御座いました。



『りんりまつり』をやってみませんか？

酒田市倫理法人会 佐藤 幸美



七月の暑い暑い日曜日に、酒田の中心街にある中央公園にて『第4回りんりまつり』を開催しました。コロナ禍で3年振りの開催です。

りんりまつりは、家庭倫理の会山形酒田支部と酒田日の出支部が中心となり、庄内の三単会(酒田・みずほ・庄内)倫理法人会の協賛で行われました。

倫理の基本となる「明朗・愛和・喜勵」のもと楽しくなければ倫理じゃない。もっと沢山の人に倫理を知ってもらいたくて『職場の教養』『新世』の頒布も併せて行いました。

当日は、33度の炎天下の中、朝7時から熱中症に気をつけながらの準備です。

開始10時からは、カラオケ・フラダンス・キッズダンスが次々にステージで繰り広げられ、多くの観客のみなさんは笑顔が溢れていました。

そして、会員の方のスコップ三味線が始まると今田早百合県倫理法人会会长や土屋玲子家庭倫理の会会長も飛び入りで大盛り上がり、遠くからの参加にスタッフ一同疲れも吹っ飛びました。

そんな会場でさらに賑わったのが、伊藤菊雄酒田市倫理法人会会长が中心となり開催したフリーマーケットです。どんなお宝があるのかと沢山の人が囲んでいました。その売上金は全てウクライナ支援金にさせて頂きました。

準備から開催、後始末と大変でしたが皆さんの笑顔、そして会員一同が一致団結したことは間違ひありません。皆さんの地区でも『りんりまつり』をやってみませんか？



令和4年度『目標決誓大会』を開催

饅頭くばれ！

令和4年度は、30周年記念式典、同記念誌発行、事務局移転など大きな節目を経験した年度でした。その締めくくりとして7月21日に令和4年度『目標達成祝賀会』を開催する予定でしたが、目標社数未達であったため急遽『目標決誓大会』に名称を変えて挙行されました。

この日までに目標社数を達成したのは6単会。山形市、山形市中央、北村山、西置賜、酒田市、鶴岡市が今田会長より表彰されました。

今田会長は挨拶の中で「勇気を持ち明るさを忘れず倫理を学び実践されている倫友の皆様に只々感謝しかございません。1年間本当にありがとうございました。倫理法人会は地域社会の発展と美しい世界づくりに貢献することを目的として向上する会です。純粋倫理を基底に経営者の自己革新をはかり、心の経営を目指す人々のネットワークをひろげることがとても重要であり、これこそが当会の使命です」と述べられました。

倫理研究所法人局の和田毅局長は式辞の中で、自分が良いなあ良いなあと倫理をこっそりやっているよりも、これを人にすすめていった時に喜びが増すことがある。その一例として兵庫県明石倫理法人会会长の体験談を披露。その方は会長を引き受けたことを2月の方面会までの半年間ずっと後悔していた。退会者が増えていく。目標とした数字からどんどん遠ざかっていく。体が硬直して普及という言葉を聞くのも嫌になった。MSに行くのも足が重くなってきた。それで方面会で会った自身の紹介者に文句を言った。とんでもない会に入ってくれたものだ。会長なんか引き受けたおかげでとても苦しい思いをしている。なんで普及なんかしなくてはならないのか。会長なんか辞めたいと嘆き悲しんだという。

それを聞いた紹介者から思いがけない答えが返ってきた。「お前さ、普及を堅く考えすぎていなか?美味しい饅頭を食べたらどう思う?美味しい饅頭の作り方を知っていたらどうする?自分が美味しいと思ったら女房や子供に食べさせてあげたい。あの人にもこの人も食べさせて感動してもらいたいって思うよな。作り方を知っていたら自分で饅頭を作って人に配れよ。『普及って饅頭配るのと同じようなものやで』。倫理法人会の良さを人に伝えて、一緒に実践して、一緒に良くなつて、世の中が良くなる。そんだけのこっちゃで。ごちゃごちゃ言うとらんで饅頭すすめてみ」と。

その会長はそう言われてハッとしたそうです。自分が良いなあと思っていることを人にすすめるのが普及なんだと分かり気持ちが変わったらスッと楽になった。入会を無理に頼み込むのではなく、肩肘張らずに本心からすすめにいこう、いいことをすすめにいこう、いいことを一緒にやろうと。そう気持ちが変わったらどんどん入会者が増えてきたという。文句を言っているうちは役員が全員ソッポを向いて誰も普及を手伝ってくれなかつたが、自分が楽しそうに普及に行くようになったら、役員から私も1社入ってきた、私も1社誘ってきたと入会者が増えてきた。

それだけではなかった。ものすごく会社の業績が伸びてきた。社員が自分の言うことを聞いてくれるようになった。協力してくれるようになつた。社員が倍以上に増えた。リーダーになるためにはこうしなければならないのだということを教えてくれたのも普及活動だった。

その会長が体験したことは、栄の第10条『勤労歓喜』74P7行から75P7行を、『働き』『仕事』『職業』を全部『普及』に読み替えてみたらよく分かるように思いますと和田局長。配りたい方々に饅頭をどんどん食べさせてあげましょう。





法人局和田毅局長

14年度 山形県倫理法人会



会長挨拶



会場風景



相田幹事長経過報告



目標達成会表彰

事務局開き



5月26日、厳かな雰囲気の中、会の更なる発展と充実を祈念して『事務局開きのご祈祷』を執り行いました。場所を山形市北部、山形流通団地組合会館に移転、5月24日から運営再開。県並びに3地区(山形・村山・置賜)、7単会(山形市・山形市蔵王・上山市・山形市中央・山形市霞城・天童市・寒河江市)の合同事務局としてリスタートしました。

南側の広い駐車場に車を停めて、中央玄関から入り中を真っ直ぐ通って一旦外(北側)に出ますと左手に看板がありますので、そこから入ります。

事務局スタッフは5名。以前より広々としたスペースで作業がとてもしやすそうです。隣には大きな会議スペースがあり50名は入れること。

前の事務局は、18年前5単会の時代からお借りしていました。現在は16単会となり、多くの方々に倫理法人会をご理解いただけるようになり、これもひとえにお支えいただいた皆様のご尽力の賜物と言えます。心より感謝申し上げます。

県並びに合同事務局の引っ越しは今田会長以下執行部の大英断でしたが、しっかりとした活動拠点ができましたことを喜びたいと思います。事務局員もより一層の努力を重ねる所存ですので今後ともご支援をよろしくお願ひいたします。

事務局員のご紹介

(令和4年10月31日現在)

	事務局員	県・地区担当	委員会担当	単会担当
県合同事務局	鈴木 博子	県(運営)	朝礼・研修・広報・女性 ・キャリア・山形県倫理経営塾	上山市・山形市霞城
	長岡 美香	山形・村山・置賜	MS	山形市・山形市蔵王
	今野 美歩			山形市中央
	下山 純子			天童市・寒河江市
	本間 敬子	県(経理)		
庄内地区合同事務局	石橋佑季子	庄内	研修(基礎講座コンテスト)	酒田市・鶴岡市 庄内中央・酒田市みずほ



皆様の会費はこのように使われます。

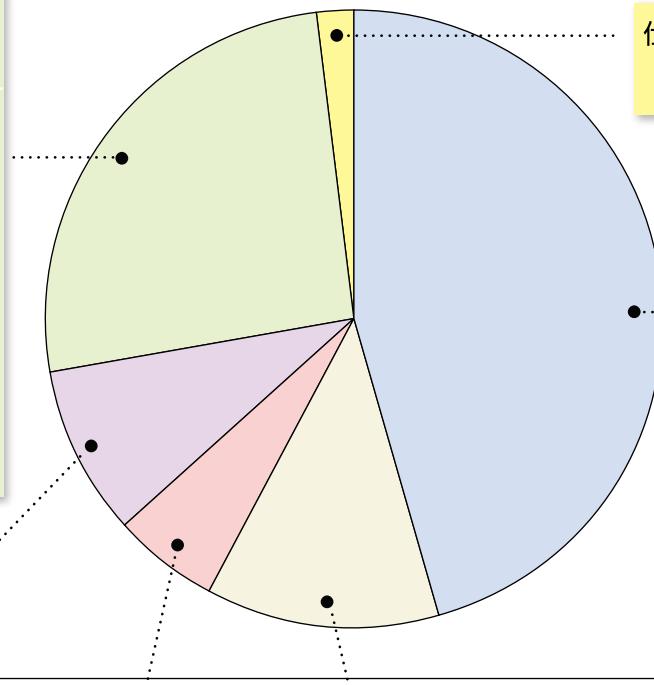
[令和5年度]

法人会員 会費のゆくえ(10,000円に対して)

その他の公益事業に
2,580円(25.8%)

研究推進及びその成果の発信
地球倫理推進賞 贈呈
海外拠点の開発及び普及推進
砂漠緑化事業
留学生奨学金
国際学術交流の促進
書道会・短歌会等の促進 など
※公益事業については
倫理研究所ホームページを
ご参照ください。

仕入控除対象外の消費税
180円(1.8%)



運営・学習支援に
880円(8.8%)

広報広告活動
法人局主催各種行事
研修施設の運営
事務システムの運用
『倫理ネットワーク』作成
行動旗・研修テキスト
・ビデオ作成 など

講師派遣に
570円(5.7%)

理事・監事・法人局顧問
法人スーパーバイザー
法人アドバイザー
名誉法人アドバイザー
法人レクチャラー
研究員の出張費 など

『職場の教養』に
1,220円(12.2%)

『職場の教養』
製作費、個別発送費

活動助成金に
4,570円(45.7%)

助成金
事務局への助成金
教育助成金

**全国倫理法人会活動に
7,240円(72.4%)**

編集後記

今年度より倫理研究所法人局活動方針により広報委員長がホームページの企画・管理・充実を図ることになりました。易・不易の原則に基づき、あまり将来の委員長のご負担にならないようにサステナブルな仕組みを構築し、お役目に従ってホームページの一部改訂を行いました。具体的には情報主体のフロントページとし、また、親しみやすい『マンガ動画』を配置いたしました。運用についてはこれまで通りですが、突然のMSの中止など広報委員長が緊急告知が必要と判断した場合は、その旨をNews欄に即時掲載いたします。さらに会員アーカイブ及び役員専用サイトの運用も開始しております。利活用をどうぞよろしくお願いいたします。

(広報委員長 土屋 和浩)



発行/山形県倫理法人会
〒990-0071 山形市流通センター2-3
TEL 023-615-8966 / FAX 023-616-4156
<https://www.yamagata-rinri.net/>

発行日/令和4年10月30日

